



## 技術基本情報確認書

制震原理 (減衰機構)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本技術の減衰機能が発揮されるメカニズムについて簡潔に説明してください。</li> <li>・本技術が、橋を構成する部材としての耐荷性能や減衰性能以外の付加機能（例えば、落橋防止構造としての機能など）を有する場合には、減衰性能を付与するメカニズムに加え、その付加機能に移行するまでのメカニズムについても参考情報として記載してください。</li> <li>・本技術が、橋を構成する部材としての耐荷性能や減衰性能以外の付加機能を有する技術である場合には、その機能が耐荷性能や減衰性能に影響を及ぼさないことの説明（理由）をここに付記してください。</li> </ul>
性能保証条件	<p>(ア) 可動範囲に関する条件</p> <p>①適用可能な最大振幅量：複数方向の減衰機能がある場合は、減衰の方向ごとに記入してください。 減衰の方向：例基図 1.の方向記号，最大振幅量：±     mm</p> <p>②適用可能な可動速度：複数方向の減衰機能がある場合は、減衰の方向ごとに記入してください。 減衰の方向：例基図 1.の方向記号，可動速度     ：     mm/sec</p> <p>③その他の条件：可動範囲や上記の最大振幅を許容する上での前提条件があれば記入してください。</p> <p>(イ) 外的な諸条件</p> <p>①適用外気温の範囲：   ℃～   ℃</p> <p>②積雪地域への対応可否： <input type="checkbox"/>対応可 / <input type="checkbox"/>対応不可 (対応可否にあたって条件等がある場合は、その内容を記入ください。)</p> <p>③塩害地域への対応可否： <input type="checkbox"/>対応可 / <input type="checkbox"/>対応不可 (対応可否にあたって条件等がある場合は、その内容を記入ください。)</p> <p>④対応可能な地形条件： <input type="checkbox"/>陸上， <input type="checkbox"/>河川上， <input type="checkbox"/>海上</p> <p>⑤その他の特殊環境条件への適用性特筆事項：</p>
経済性	<p>①製品の参考価格：本技術情報に記載の製品の価格を記入ください。 (製作数量により価格が異なる場合等、参考価格に前提条件があればここに記入ください。)</p> <p>②標準納期：                   (コメントあれば記入ください。)</p> <p>③その他参考となる情報： 初期費用以外に、維持管理費や耐久性を考慮した場合の交換費用等を考慮した場合の本技術の経済的特筆事項があれば記入してください。</p>